

若林 地区社会福祉協議会

更新日：令和6年6月1日

1. 地域情報

圏域	(主な町名) 古城1~2丁目, 古城3丁目 (21~23番, 26番), 若林1~7丁目				
	(連合町内会) 若林地区町内会連合会 (学区) 古城小学校, 若林小学校, 八軒中学校 (地域包括支援センター) 河原町地域包括支援センター				
人口※1	10,899人	高齢者数 ※1	2,920人	高齢化率※1	26.79%
世帯数※1	5,747世帯	未就学児数※1	400人		
地区の概況	古城地域は、伊達政宗公が晩年の居所として若林城（現宮城刑務所）を築いたことが地名の由来になっている。また、若林地域は主要地方道井土長町線を中心に東西に伸び、店舗が多い。いずれの地域も、一戸建を中心とした住宅地である。花と緑のまちづくりの活動が活発に行われており、広瀬川若林緑地など自然環境が豊かである。年々アパートを中心にマンション等の集合住宅が増加しており、復興公営住宅（平成25年整備）では新たに「市営住宅若林西せせらぎ町内会」が発足し、コミュニティ活動が行われている。				
地域資源 (関係団体、施設、連絡会等)	単位町内会	古城一丁目町内会, 若林一丁目親和会, 松原第一町内会, 若林中央町内会, 若林広瀬親交町内会, 若林町内会, 若林東町内会, 若林高ツ原町内会, 若林泉中央町内会, 若林東光会, 若林東栄会, 若林四丁目町内会, 若林六丁目町内会, 東若林町内会, しろあと町内会, 古城三丁目町内会, 若林市営住宅自治会, ロイヤルコート河原町町内会, 若葉町内会, 若林泉親交町内会, 若林若竹町内会, 若林西せせらぎ会			
	地域活動団体 (町内会除く)	若林地区民生委員児童委員協議会, 若林赤十字奉仕団, 若林地区募金会, 仙台市若林消防団南材分団 (若林部), 若林地区婦人防火クラブ, 体育振興会 (若林小・古城小), 若林地区老人クラブ連合会, 仙台南地区若林地区防犯協会, 仙台南地区交通安全協会若林支部, 仙台市南地区交通指導隊若林分隊, 若林学区防災協議会, 若林更生保護女性会			
	NPO ボランティア団体	みやぎ野生動物保護センター			
	高齢者関係施設等	セントケア若林, やさしい手仙台ケアセンター若林, リハビリ特化型デイサービスいきいき, シニアマンション仙台・若林			
	障がい者関係施設等	あゆみ、スミールステッド若林			
	子供関係施設等	ダーナ保育園, 若林児童館, 古城児童館, 若林どろんこ保育園, ちびっこひろば保育園, 保育ママかんの			
	教育機関	若林小, 古城小, 若林幼稚園			
	市民利用施設	若林市民センター, 古城コミュニティセンター, 松原公会堂, むつみの家, 若林老人憩いの家			
その他	仙台若林一郵便局				

※1 令和6年4月1日現在の「仙台市町名別年齢（各歳）別住民基本台帳人口」の町名ごとに集計されているデータを、その町名を主に活動圏域とする地区社協ごとに累計したものです。詳細な地区社協活動圏域（街区符号・住居番号）による累計ではありません。

若林 地区社会福祉協議会

2. 地区社協の体制

結成年月日	昭和・平成 44 年 4 月 1 日			
社協会員数	2,958 名（普通会員数 2,958 名、特別賛助会員数 0 名）※令和 5 年度実績			
会 長	氏 名	白 鳥 正 幸	就任年月日	令和 5 年 5 月 7 日
	兼務の状況	若林学区体育振興会副会長、若林区体育振興会理事		
組織体制	(役員体制) 会長 1 名, 副会長 2 名, 事務長 1 名, 会計 1 名, 監査 2 名, 地域福祉活動推進員 1 名 (活動者) 22 名 (活動者呼称) 福祉委員			
主な活動拠点	有→	(名 称) 若林市民センター		
	無→	(主な活動場所) 若林市民センター		

3. 小地域福祉ネットワーク活動

推進体制の概要	福祉委員が行うサロン活動が中心。		
会議・研修	若林地区福祉委員会議（年 4 回）		
活動の概要 (令和 5 年度実績)	安否確認活動	生活支援活動	サロン活動
	実施対象世帯 (実数)	実施対象世帯 (実数) ※2	実施回数
	116 世帯	67 世帯	9 回
	(内訳) 一人暮らし高齢者世帯 36 世帯 日中独居高齢者世帯 34 世帯 高齢夫婦世帯 18 世帯 その他の高齢者がいる世帯 7 世帯 障がい者のいる世帯 9 世帯 子供のいる世帯 3 世帯 その他の世帯 9 世帯	(内訳) 一人暮らし高齢者世帯 23 世帯 日中独居高齢者世帯 22 世帯 高齢夫婦世帯 8 世帯 その他の高齢者がいる世帯 3 世帯 障がい者のいる世帯 4 世帯 子供のいる世帯 2 世帯 その他の世帯 5 世帯	延べ参加数 165 人 (対象) <input checked="" type="checkbox"/> 高齢者 <input checked="" type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 子育て中の親 (子) <input type="checkbox"/> 子ども <input type="checkbox"/> その他 ※定期的に開催しているサロン等は、別紙「主なサロンの開催状況一覧」参照
実施回数 (延べ)	実施回数 (延べ)		
263 回	158 回		
主な支援内容	主な支援内容		
〔 訪問, 電話, 見守り, その他 〕	〔 草取り, 買い物, ごみ出し, 掃除, 散歩付添い, 外出・病院の送迎, 簡単な用足し, 留守番 〕		

※2 生活支援活動の実施対象世帯数は、下半期（10月～3月）における実績。

4. 広報など

広報紙等	広報紙の名称	いきいきふれあいサロン	発行頻度	年 2 回
	発行部数・配布方法等	A4 判, 3000 枚。地区の商店に委託。町内会に回覧。		
	その他の広報	茶話会のポスターを各町内会掲示板に掲示。		

5. その他の活動

活動・取組 みの概要	<ul style="list-style-type: none">・一人暮らし 75 歳以上の方のふれあい食事会（会場：若林市民センター） 民生委員に出席者確認依頼。・年末に在宅寝たきり 70 歳以上の方々へお見舞い金贈呈。民生委員に調査依頼。・年度末に福祉委員全員参加の会議と食事会を実施。
---------------	---

6. 地区社協活動の特徴

<p>若林市民センターで開催しているサロン活動を中心とした見守り体制が特徴。 ポスターによる広報など、子供から大人まで年齢に関係なく新たな参加者の呼び込みにも力を入れている。</p>
